

シリーズ：3. 11後、メディアは何を伝えてきたか ～東日本大震災で問われたキー局の役割～

フジテレビ「とくダネ！」の取り組みを振り返る

今年度の日本女性放送者懇談会の例会は、2つの年間テーマを立て、それぞれにふさわしい講師を毎回お招きしています。

1つ目は、3月11日以降、放送関係者として折に触れて考えていきたいテーマである「3.11後、メディアは何を伝えてきたか」です。2つ目のテーマは、テレビのフロンティア精神を失ってはならないという危機感から、「挑戦的でユニークな番組について考えよう」というテーマにしました。

今回は、1つ目のテーマ「3.11後、メディアは何を伝えてきたか」の2回目で、震災報道に積極的に取り組んでいるフジテレビ「とくダネ！」のメインMC・小倉智昭さんをお迎えしてお話を伺います。

3月11日、東北地方に激震が走った直後から報道は始まりました。刻々と変化し拡大していった未曾有の混乱の中、報道機関としてキー局は何をしてきたのか？何をすべきだったのか？被災した人々のライフラインに直結する地元局が伝えなければならないことと、全国を網羅するキー局との報道にはどんな違いがあったのでしょうか？ご自身も東北地方出身で、被災地にも足を運んだ小倉さんの実体験を伺いながら、我々の役割を考えていきたいと思えます。

ぜひ多くの皆様のご出席をお待ちしています。

日本女性放送者懇談会2011年度会長 柳田祐子
今回の例会コーディネーター：瀬崎一世、石田敦子

開催日時	2011年10月14日(金) 19時00分 (受付開始 18時40分) 終了予定時刻 20時30分
会場	毎日放送東京支社大会議室(赤坂BIZタワー28F) ※当日は、赤坂BIZタワー1Fロビー(一ツ木通り方面入り口) エレベーター乗り場ゲート22-30階用前に集合して下さい
申し込み方法	http://sjwrt.org/ の申し込みより受け付けます。◎締切：10月12日

講師：小倉 智昭さん (キャスター)

1947年生まれ。秋田県出身。

東京12チャンネル(現 テレビ東京)アナウンサー出身。

1999年～「情報プレゼンター とくダネ！」(フジテレビ 月～金 8:00～9:55)メインMC

〈ほかの主な出演番組〉ニッポン放送「小倉智昭のラジオサーキット」(毎週土曜日 13:00～16:00 放送中)
テレビ朝日：「いまだき!ごはん」日本テレビ：「嵐の宿題くん」毎日放送：「世界まるごとHOWマッチ」(ナレーション) NHK：「クイズ漢字はえらい」文化放送：「小倉智昭のとことん気になる11時」(ギャラクシー賞 受賞) など多数。